

長友那豊君が次世代放射線シンポジウム 2021 で 「優秀発表賞」を受賞

原子力研究所で研究に取り組んでいる長友那豊君（エレクトロニクス系工学専攻・博士前期課程2年）が、8月19日・20日にオンライン開催された次世代放射線シンポジウム 2021（第33回放射線夏の学校）（主催：応用物理学会放射線分科会）で「優秀発表賞」を受賞しました。

研究発表の題目は、「CsI シンチレータの放射化を用いた原子炉熱中性子束の測定」です。日ごろの研究成果をまとめてポスターセッションで発表し、28件の発表の中から若手研究者・学生による投票によって選ばれて受賞しました。

おめでとうございます！

